

地方公共団体名	兵庫県豊岡市
所属部局 担当者名	コウノトリ共生部コウノトリ共生課 脱炭素推進室 担当：主任 大逸 優人
地域の抱える 課題	<p><b>【環境・脱炭素に関する課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コウノトリ野生復帰のトップランナーである本市において、再生可能エネルギー導入とコウノトリ生息環境保全（生物多様性保全）を両立できるモデルを創出する責任がある。</li> <li>・コウノトリと共生する環境先進のまちづくりを目指す本市の温室効果ガス排出量は 442 千 t-CO2(2020 年度)であり、産業部門と運輸部門の排出がそれぞれ全体の 3 割弱を占めるため、事業者の脱炭素化や低炭素な交通手段への転換を推進する必要がある。</li> <li>・CO2 吸収源である森林に関し、森林整備の担い手減少等の課題を解決しながら、持続可能な森林保全の仕組みを構築する必要がある。</li> <li>・市ホームページや市広報等を通じて脱炭素に関する情報発信をしているが、市民や事業者の脱炭素行動への意識が高まっていない。</li> </ul> <p><b>【同時解決したい地域の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素と地域経済の好循環（製造業、観光業、農林水産業等の持続可能な脱炭素経営）</li> <li>・脱炭素と生物多様性保全との両立</li> <li>・電動車導入と公共交通機関の存続・維持</li> <li>・災害時のレジリエンス強化</li> <li>・「観光と気候変動」をテーマとして取り組む神鍋地域の実例づくり（持続可能な観光の実現）</li> </ul> <p><b>【キーワード】</b></p>

	PPA、木質バイオマス、耕作放棄地、営農型太陽光発電、省エネ、EV、V2H、充電設備、森林整備、Jクレジット、藻場整備、ブルーカーボン、サステナブルツーリズム、レジリエンス強化、行動変容
地域のありたい未来	「コウノトリ羽ばたく自然豊かなゼロカーボンシティ とよおか」
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PPA 事業を活用した事業者や公共施設等への太陽光発電設備の導入</li> <li>・ 営農型太陽光発電の導入</li> <li>・ EV や PHEV の導入促進（公用車やカーシェアリングの導入）</li> <li>・ サステナブルツーリズムの構築</li> <li>・ 森林整備による Jクレジットの創出</li> <li>・ 藻場整備による Jブルークレジットの創出</li> <li>・ 市民や事業者に対する行動変容の促進</li> </ul>
企業に求めたい内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PPA 等による民間活力を活用した公共施設等への太陽光発電設備導入提案</li> <li>・ 木質バイオマス熱利用を促す施策提案</li> <li>・ 耕作放棄地や市有地等への再エネ導入提案</li> <li>・ サステナブルツーリズムの構築や観光と気候変動をテーマとした取組みに向けた提案</li> <li>・ Jクレジット、Jブルークレジットの創出提案</li> <li>・ 市民や事業者の脱炭素化を促す仕組みづくり</li> </ul>